

10 中津川市阿木区長会まちづくり・むらおこし「いきいきねっと」

◆活動拠点:中津川市阿木事務所 〒509-7321 中津川市阿木33番地 ◆代表者:西尾 廣行 ◆阿木地区:人口約2450人 約820世帯(平成27年8月1日現在)

地区の概要

阿木地区は中津川市の最南端に位置する山あいの集落で、シクラメン、そばの栽培が盛ん。高齢化率が市内2番目に高く、「限界集落」への危機感が高まっている。この問題を行政に任せず、地域から発信し行政に協力を得る形で自分たちの力で地域を立て直し盛り上げようと、阿木区長会(自治会)では阿木地区の各種団体(55団体)すべてに声をかけ、一致団結して行動できるよう、会の再編を行い「まちづくり・むらおこし「いきいきねっと」」を平成21年7月に発足した。

主な特色

●「若者対策部会」で婚活パーティを開催

少子化対策には地域の若者の結婚に向けた支援が必要であると考え、阿木地区の男性を対象に「婚活パーティ」を開催した。出会いの場を提供するのみでその先はあまり介入しないという形で進めている。少しずつ成果が表れるなど、地道な活動が実を結んでいる。

●阿木独自の支援サービスを提供 子育て支援事業「ぼけっと」の開設

阿木地区の保育園では未満児保育や一時保育などの保育環境が十分でなく、検診や予防接種の会場までも距離があるなど、子育ての負担が大きい状況にあった(未満児保育は要望活動によりH27.4.1開設。定員5名)。負担を減らし安心して子育てができるよう、市のファミリーサポート事業に加入する形で、独自の子育てサポートグループ「ぼけっと」を区長会の支援を受けて立ち上げた。0歳から小学生までの託児のほか、健診・病院の受付を代行するなど独自のサービスを有料で受けられる。援助する人も受ける人も同じ地域の人であり、より安心してサービスを受けることができる。

●住民自らの手で作り出す「むらおこし」 産業・文化をイベント化し、集客を図る

阿木の名物である「安岐そば」の販売促進を図るため、平成26年に「特産そば処 あぎの郷」をオープン。誘客の一端を担う明知鉄道の阿木駅には新たにPR看板を設置。地域イベント「あぎの里のひなまつり つるしかざり」では、ひな人形やつるしかざりの展示のほか特産品等の販売も実施した。回を増すごとに来場者が増加している。行事を企画する際には、住民アンケートを実施したり、反省会の意見を次回に反映し、マンネリ化を避け集客を図るため、知恵を出し合ってリニューアルを行なっている。



「あぎの里のひなまつり」の様子



「安岐そば」づくりに挑戦!

ポイント

「行政に頼らず自ら行動する」をコンセプトに地域づくりを推進

「なければ自分たちで作る。」阿木地区の特徴として、行政に頼らず自分たちで解決策を探る意欲があり、何か問題が起きた時、改善を要する事項がある時は行政に頼り切るのではなく、自ら対策を考え行政に相談し、支援を求める形を取っている。

区長会がリーダーシップをとり、地域全体の住民意見を聞き取り、各種団体の幅広い協力を得ながら「自分たちの地域は自分たちの手で考える」を地域づくりの基本目標として、「魅力あふれる地域」を目指している。

今後の展望

事業の企画・運営にはマンパワーが欠かせないが、人員・人材に限られる中で運営していくことが厳しい状態である。役員全体の年齢が上がる中、若い世代がより地域づくりに興味を持ち、主体となって取り組むことが必要である。そのための人材育成が急がれる。

ぎふ地域の絆づくり支援センターからのお知らせ

「地域活動支援事業のご案内」

県では、地域活動団体を対象に、専門的な知識・人材を持つ民間団体や大学等と連携し、活動の担い手養成、活動組織づくり、活動展開を継続的・一体的に応援し、絆づくりにつながる事業の立ち上げを支援する事業を実施しています。申込方法は県庁ホームページ(コミュニティ 地域活動支援事業 で検索)をご覧ください。

岐阜県公式ホームページ内にて

コミュニティ 地域活動支援事業

検索